

## 決意表明

アプリ児童デイサービス上福岡  
中村りん

2022年4月に新卒で入社し、現在、アプリ児童デイサービス上福岡で勤務しています中村りんです。このような貴重な機会を頂き、誠にありがとうございます。

僭越ではございますが、入社からこれまでを振り返り、今後の目標等について、決意表明をさせていただきます。

“**素直な気持ち**で”今から8ヶ月前、私はこの信条を胸に初めてアプリ上福岡に足を運びました初めて子ども達と出会った時のことは今でも鮮明に覚えています。

新鮮で、刺激のある楽しい毎日でしたが、もちろん楽しいことばかりではありません。始めの頃、毎日のように考えていた事が1つあります。

それは「私の子ども達への声かけは正しいのかな？」ということです。迷った私は、まず始めに、他の先生の真似をしてみることにしました。そうしているうちに、大切なのはその子自身を見つめ、向き合い、その子にしかない成長をサポートすることなのではないか、と気づき始めました。

「これだ!」というはっきりした答えがなかなかでない支援方法を見つける日々は大変でもありますが、その分、上手くいった時は嬉しさと感動し、やりがいに感じます。

さて、あの日出会ってから今日まで、子ども達は止まることのない成長を私に見せ続けてくれています。ランドセルを自分でロッカーに入れられるようになった子、ありがとうと目を見て言えるようになった子、そんな子ども達を見ていると、ふと、私は成長できているのだろうか?と振り返って考えることがあります。

子ども達の目標を考えて、それをサポートする仕事だからこそ、私達も目標を明確に持ってそのために前進することが大切だと感じます。毎日一歩ずつでも、積み重なれば大きな成長になることを、子ども達はその姿を見せることで私に示してくれました。

学校や家でお迎えを待っているまっすぐな眼差しの子と挨拶をするたびに、「私もこんな風な素直な気持ちで頑張るぞ」と熱い想いにさせられます。

仕事をする上で大切なことに気づかせてくれるのは子ども達だけではありません。迷った時、躓いた時、そっと声をかけてくださった上司や先輩、仲間の言葉を私は忘れません。

児童発達支援管理責任者の佐藤先生は、ミスをして落ち込んでしまった私に「大丈夫。失敗を知って成長します。5年後10年後、お酒を飲みながらまたこの話をしましょう!だから、今日、中村先生が流した涙は忘れないよ。」と励まして下さいました。おかげで、自身を見つめ直し、前を向くことができました。これからも一緒にアプリ上福岡を盛り上げさせてください。

管理者の本島先生、沢山の仕事を覚えたいと懇願し焦る私に「期待しているよ。でも焦りすぎないで。丁寧に着実に目の前の仕事に取り組んだよ。それが1番大切だからね」と冷静に、そして熱く背中を押して下さいました。この教えを胸に、一歩ずつ着実に仕事に取り組みます。成長した姿を一番近くで見ていてください。

ここでは伝えきれないほど、沢山の方々から想いの詰まった言葉を頂きました。

そしてそれは全て、今の私の力になっています。今日このような場でお話をさせていただけるのも、これまで関わってくださった全ての方々のおかげであると痛感しています。こうして理念である“人を想う”を体感した時、AHCグループ株式会社に入社できた喜びを感じます。

最後に、私はいま児童発達支援管理責任者を目指しています。そのためにも初心を忘れず“素直な気持ち”で子ども達と向き合い、“昨日より今日が成長できた日”であることが実感できるように前進します。そして、恵まれた環境で仕事を任せてもらえる喜び、子ども達の成長を見守ることのできる喜びを噛み締めて、今後も精進して参りますので、どうぞよろしくお願い致します。

ご清聴ありがとうございました。